

ICAN新事務局長メリッサ・パーク氏

来広記念講演会

2024

1.20 土

先着300名！
入場無料
申込不要

10:00 - 12:30 (開場 9:30)

会場 広島平和記念資料館地下
メモリアルホール
広島市中区中島町1-2



nuclearban

第二部登壇者 (敬称略)

プログラム

開会挨拶 松井一實 広島市長

「第一部」
メリッサ・パーク氏基調講演

「第二部」
Nuclear Ban
パネルディスカッション

質疑応答

閉会挨拶 川崎哲氏

通訳：谷本秀康氏



メリッサ・パーク
ICAN事務局長



川崎哲
ピースポート共同代表
ICAN国際運営委員



箕牧智之
広島県被団協理事長



土井瀬戸
NPT再検討会議派遣高校生
広島女学院高校2年生



吉崎彩
NPT再検討会議派遣高校生
広島女学院高校2年生



田中美穂
カクワカ広島共同代表



渡部朋子 (モデレーター)
特定非営利活動法人
ANT-Hiroshima理事長

主催 ICAN事務局長メリッサ・パークさんを迎える広島実行委員会

共催 (公財) 広島平和文化センター、平和首長会議

お問い合わせ TEL: 082-502-6304 (特定非営利活動法人ANT-Hiroshima)

講師プロフィール

Melissa Parke メリッサ・パーク

核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) 事務局長

元オーストラリア政府国際開発大臣。2007～2016年に西オーストラリア州フリーマントル選出の連邦議会議員を務める。その間、核軍縮のための超党派議員連盟のメンバー、地球規模問題に取り組む国際議員連盟 (Parliamentarians for Global Action) のオーストラリア支部長、オーストラリア・国連議員グループ (Australia-United Nations parliamentary group) 創設時の議長として核軍縮に取り組み、ICANオーストラリアのアンバサダーとしての立場で核兵器禁止条約を支持した。



選挙区だったフリーマントルは非核地帯を宣言している都市であり、平和首長会議にも加盟している。オーストラリアのアンソニー・アルバニー現首相とともに、ICANの活動を支援するトム・ウレン記念基金の後援者でもある。

オーストラリア自然保護財団 (Australian Conservation Foundation) の全国評議会の西オーストラリア州代表を務めていた1990年代に、故郷の西オーストラリア州 (1950年代に英国が核実験を行ったオーストラリア2州のうちの1つ) で核廃棄物処理場の設置に反対するキャンペーンに参加したことがきっかけで、核問題に取り組み始めた。

連邦議会議員になる前は、国際法務専門家として、コソボ、ガザ、ニューヨーク、レバノンにおいて国連に勤務 (1999年～2007年)。近年では、国際人権法および人道法の違反に関する調査を委任された国連イエメン賢人専門家会議のメンバーも務めた。

バングラデシュを拠点とする国際開発組織 BRAC (Bangladesh Rural Advancement Committee)、西オーストラリア博物館、西オーストラリア州保健局 (WA Health)、動物愛護団体・アニマルズ・オーストラリア (Animals Australia) の理事を歴任。2013年に、議会における誠実性を認められ、オーストラリア連邦最高裁判所の元裁判長から贈られる「アカウンタビリティ・ラウンドテーブル賞」を、2022年にはエルサレム (アル・クッズ) 平和賞を受賞。

2023年9月より現職。1966年8月11日生まれ。オーストラリア・バンバリー出身。

Melissa's Bio
(English)



ICAN Website



ICAN 概要

